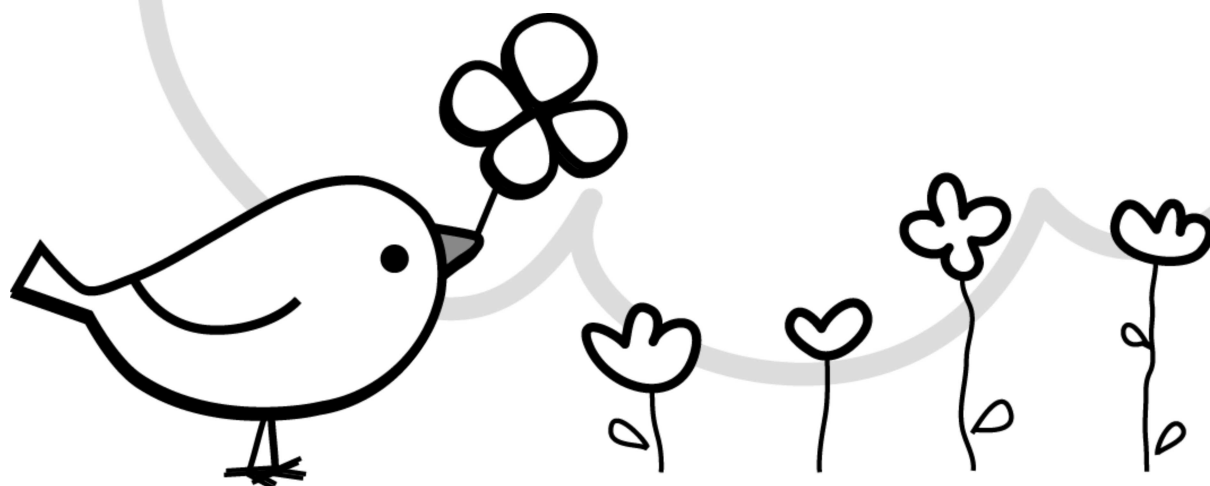


平成28年度ならボランティア研究集会 開催要項

気づきをはじめの一歩に
～つなげようボランティアの輪～



日時 平成29年2月19日(日)
10:00～16:00(受付9:30～)

会場 奈良県社会福祉総合センター

主催 奈良県

受託 奈良県ボランティア連絡協議会

後援 社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会

参加無料
手話通訳
要約筆記
あります

平成28年度ならボランティア研究集会 開催要項

1, 趣 旨 **気づきをはじめの一步に ～つなげようボランティアの輪～**

ならボランティア研究集会は、奈良県内でボランティア・市民活動に関心を持つ人たちや実際の活動に参加している人たちが一堂に会し、情報交換や話し合いを通してお互いの活動に関する学習を深め、課題解決に向けた取り組みやボランティア・市民活動のあり方について共に考えるなかで、ボランティア同士のネットワークづくりを推進する目的で開催します。

本年度は昨年を引き続き、「**気づきをはじめの一步に～つなげようボランティアの輪～**」をテーマに、地域課題に対する小さな気づきをはじめの一步に、地元での今後の活動の展開を考える機会となることを目指します。

2, 日 時 **平成29年2月19日（日）10:00～16:00**

3, 会 場 **奈良県社会福祉総合センター 大ホール、会議室ほか（橿原市大久保町320-11）** 受付9:30～ 6階ロビーにて

4, 主 催 **奈良県**

5, 受 託 **奈良県ボランティア連絡協議会**

6, 後 援 **社会福祉法人奈良県社会福祉協議会**

7, 対 象 **ボランティア・市民活動に関心のある方ならどなたでも**

8, 定 員 **350名**

9, 参加費 **無料** ・昼食を希望される方は、事前にご注文ください（600円お茶つき）

10, 申込み **別紙参加申込書にご記入の上、奈良県ボランティア連絡協議会事務局までFAXまたは郵送にてお申込ください。（弁当代は当日受付にて申し受けます）** ※活動展示や、情報チラシ設置希望の方は、2/3までに電話又はメールにて事務局までお問い合わせください。

11, 締 切 **平成29年2月3日（金）必着** ※希望者が多い分科会については、事務局で調整させていただきますのでご了承ください。

12, その他

- ・記念講演には手話通訳及び要約筆記を依頼します。
- ・その他、分科会に通訳をご希望の方は、申込前に事務局へご相談ください。
- ・事前に参加券等は発行しませんので、ご了承ください。

※キャンセルされる場合は、準備の都合上3日前までに必ずご連絡願います。
当日キャンセルの場合、弁当代を請求させていただきます。

13, 申込み **奈良県ボランティア連絡協議会事務局** 〒634-0061 橿原市大久保町320-11 奈良県社会福祉協議会（担当：石川・松尾） TEL：0744-29-0155 FAX：0744-26-0234 E-mail：nara-vc@nara-shakyo.jp

14, プログラム

10:00～10:20	開会式（挨拶）
10:20～11:50	記念講演
11:50～12:50	昼食・休憩
12:50～14:50	語らいの広場1～5（分科会）
15:00～16:00	ふりかえり（全体会）・閉会

記念講演

10:20～11:50

「詩が開いた心の扉
～『世界はもっと美しくなる 奈良少年刑務所詩集』～」

講師：寮 美千子 さん（作家）

（講師プロフィール）2007年より奈良少年刑務所社会性涵養プログラム講師を担当。2010年、授業の成果を編纂した『空が青いから白をえらんだのです-奈良少年刑務所詩集』を発表。以降、奈良少年刑務所での教育についての講演を数多く行う。

語らいの広場（5分科会）

12:50～14:50

※参加希望の広場をお選びください。
（どちらの広場も活動経験は不問です）

語らいの
広場 **1**

テーマ『傾聴 ～活動者の抱える課題～』

傍らに寄り添い、耳を傾ける傾聴活動を続けていると、施設訪問と自宅訪問では注意する点や出てくる課題が違ったり、またボランティア側の心のケアはどうしているのか？など、様々な疑問や課題にぶつかります。色んな事例を情報共有しながら、それぞれの解決策を探ります。

- コーディネーター サロン Rea: 吉川純歌さん
- 事例発表 奈良県傾聴ボランティア交流会

語らいの
広場 **2**

テーマ『次世代を担う若者のボランティア活動を知ろう』

今、若い世代はどんなことに関心を持ち、どんなボランティア活動を進めているのか？多様な世代が情報交換をしながらネットワークを作るきっかけとしていくことをねらいとして、次世代の担い手が活躍する環境づくりについて、共に考えます。

- 出演 畿央大学災害復興ボランティア部 HOPEFUL
NPO 法人ならゆうし

語らいの
広場 **3**

テーマ『ほっこりとする オレンジカフェ（認知症カフェ）をめざして』

認知症になっても地域で生き生きと暮らしていけるよう、ボランティアとして、近隣住民としての関わり方を学びたいとの想いが発端となった分科会です。認知症カフェのはじめ方、運営方法などの情報交換をしませんか。

- 出演 大和高田市ボランティア連絡協議会 和田秀夫さん

語らいの
広場 **4**

テーマ『子どもの貧困と支援』

見えにくい子どもの貧困を明らかにするために、シングルマザー 100 人に実態調査を行うなど、子どもの「今」を大切に、「まずは、ごはん！」からつながり、生活を安定させるためのサポートを行う団体の報告を聴き、自身の地域の子どもたちにも目を向け、できることについて考えます。

- 出演 大阪子どもの貧困アクショングループ（CPAO/ シーパオ）代表 徳丸ゆき子さん

語らいの
広場 **5**

テーマ『災害時のボランティア活動』

災害が多発する昨今、防災や減災に向けた地域づくりを進めることが求められています。過去の災害時の事例をもとに、災害弱者である女性の視点から、災害時のボランティア活動や日頃からの備えについて語り合しましょう。（男性もご参加ください！）

- 出演 ならコープ男女共同参画研究会「いに〜る」

全体会

15:00～16:00 各広場の報告をして全体をふり返ります。

パネル展示等

ロビーにて、活動紹介パネル展示・情報コーナーを設置します。

会場のご案内



奈良県社会福祉総合センター

橿原市大久保町320-11

電話：0744-29-0111（総合センター代表）

◆近鉄橿原線「畝傍御陵前」駅東出口より徒歩すぐ

◆会場隣接の市営立体駐車場（1日最大510円）をご利用ください。

■ご協力ください

★使用済み切手・書き損じハガキ・古本・絵本の回収を行います★
（当日会場に回収箱を設置します）

※雑誌の回収は行いません。（裏面にISBNマークのある書籍のみ）

※切手のまわりは大体1cmはなして切り取ってください。

■お問い合わせ先

奈良県ボランティア連絡協議会事務局（担当：石川・松尾）

〒634-0061 奈良県橿原市大久保町320-11
奈良県社会福祉協議会 福祉教育・ボランティア活動センター係内
TEL 0744-29-0155
FAX 0744-26-0234
E-mail nara-vc@nara-shakyo.jp

※当日午前9時現在で、気象庁の天気予報（177）において、
橿原市に（特別）警報が発令されている場合は中止になります。

平成28年度 ならボランティア研究集会 参加申込書

お名前、市町村名、所属は参加者名簿に掲載させていただきます。

- ◆ 語らいの広場（分科会）で参加希望するテーマ番号は必ずご記入ください。
- ◆ 昼食に、お弁当（お茶付き）を注文される方は、○を記入してください。

お名前	市町村名	所 属 (学校・ボランティアグループ)	語らいの広場 希望テーマ1～5		弁当の 注文 600円
			第1希望	第2希望	
(例) 奈良太郎	〇〇市	〇〇〇〇会	広場1	広場5	○

◆ ご質問・ご要望等ございましたら自由にご記入ください。

参加申込書の 記入者連絡先	氏名： _____ TEL： _____ ()
------------------	--------------------------

- * 語らいの広場への参加は、必ずしも第一希望にそえない場合がありますので、予めご了承ください。(参加決定した広場名は、当日参加者名簿にてお知らせいたします。)
- * お弁当代は、当日受付にて申し受けます。
- * 準備の都合上、お申込キャンセルは3日前（2/16）までにご連絡をお願いします。
- * 申込書に氏名が書ききれない場合は、お手数ですが申込書をコピーしてご利用ください。

<送付先> 奈良県ボランティア連絡協議会事務局
FAX：0744-26-0234

申込〆切：平成29年2月3日（金）必着

- ◎ FAXによる申込の際は、送信確認の連絡をお願いします（TEL：0744-29-0155）。
- ◎ 参加申込書への記載内容は、本研究集会以外の目的には使用致しません。